

「第三者」による客観的な評価



UCDAアワード2022 実施概要

一般社団法人
ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会

本内容は現時点のものであり、変更となる場合があります

目次

UCDAアワード概要 3

開催主旨	3
テーマ	3
評価基準	4
評価手法とプロセス	5

実施要綱 6

評価対象	6
各賞の位置付け	7
開催プロセス	8,9

カテゴリー別 エントリー方法と費用 10

カテゴリー：コミュニケーションデザイン	10
カテゴリー：紙	11
カテゴリー：デジタル	12

評価オプション 13

ETAmimi(アワード版 アイ・トラッキング・アナリスト)	13
DC9評価レポート(アワード版)	14

オプション 15

その他諸費用	15
問い合わせ先	15

UCDAアワード概要

開催主旨

「UCDAアワード」は、企業・団体・行政が生活者に発信するさまざまな情報媒体を産業・学術・生活者の集合知により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。

テーマ

ユニバーサルコミュニケーションデザインは、
人との関係を耕す。

DX、UI、UX、実現するのはUCD。

技術や手段より大切なのは、相手を思いやる気持ち。

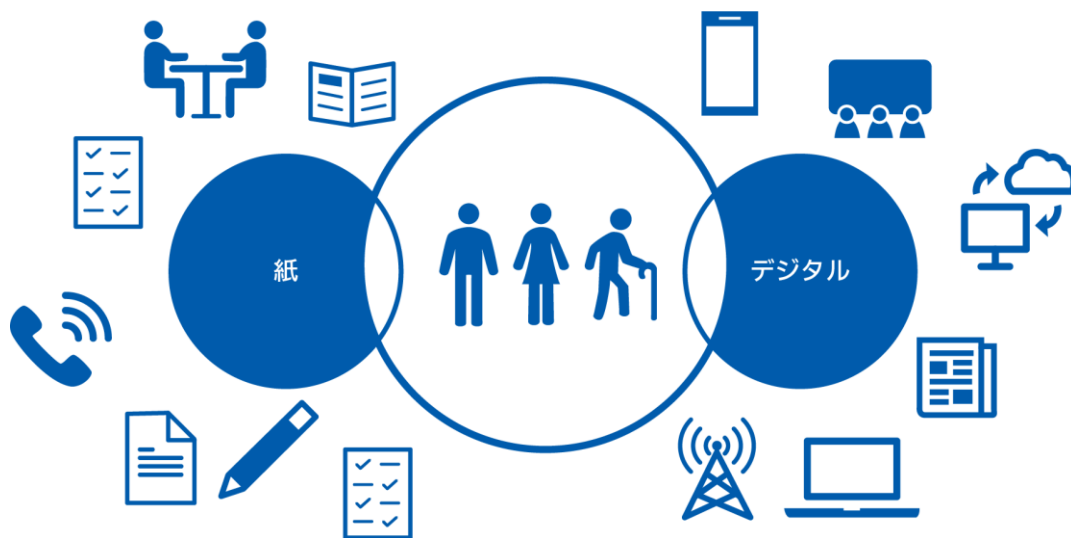
私たちが行っているコミュニケーションは、わかりあえているだろうか。

「情報品質」は、コミュニケーションのデザインによって向上します。

すべてのコミュニケーションを「わかりやすく」改善し

企業・行政と生活者との信頼の扉を開くために

UCDAアワード2022を開催します。



UCDAアワード概要

評価基準

**「第三者」による客観的な評価、
これが私たちの基準です。**

一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（UCDA）は、見やすく、わかりやすく、伝わりやすいコミュニケーションの実現を目指して「情報のわかりやすさ」の基準を作っています。

UCDAは、産業・学術・生活者から構成された会員が情報の送り手・作り手・受け手の異なる立場から重層的に議論することにより、最適なコミュニケーションのデザインを追求しています。

生活者の生命と財産に関わる重要なコミュニケーションにおいては、高度な企業コンプライアンスと生活者の納得性の両立が求められます。そのためには、どちらか一方の都合に偏らないフェアな視点で、コミュニケーションの課題を発見して、改善することが必要です。

私たちは産業・学術・生活者の集合知による客観的な評価基準を用いることで、この課題に取り組み、情報のコミュニケーションを多様な生活者にとってわかりやすく改善するための指標を提示してまいります。

① 客観性

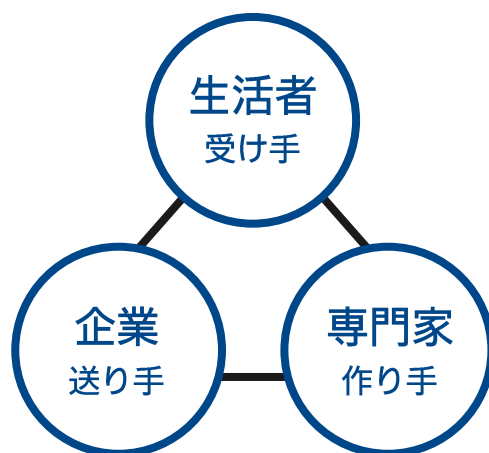
科学的な評価手法を元に「基準」を策定

② 重層性

多くの視点が議論する「集合知」

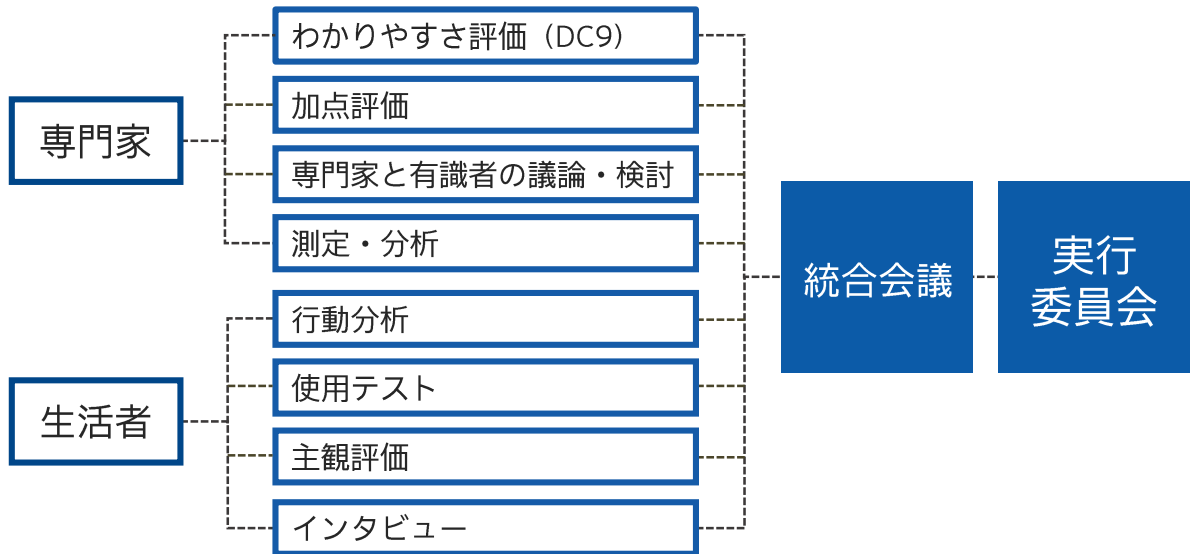
③ 第三者性

特定の利益に偏らない独立した活動



評価手法とプロセス

※対面を伴う評価については、今後の社会情勢次第で変更となる場合があります



わかりやすさ評価 (DC9ヒューリスティック評価)

- ・伝達効率の効果・効率・満足度を、9項目・3段階で評価、定量化する

【わかりやすさの9項目】①情報量 ②タスク ③テキスト(文意) ④レイアウト ⑤タイポグラフィ(文字) ⑥色彩設計 ⑦マーク・図表 ⑧記入(入力)欄 ⑨使用上の問題

加点点評価

- ・評価対象物の補助ツールや対面説明など良い箇所を、加点点方式で評価、定量化する

専門家と有識者の議論・検討

- ・専門家と有識者がレイアウトや情報量、伝達効率等を評価して点数化、集計する

測定・分析

- ・情報量、タイポグラフィ(文字)、色彩設計等を専用アプリケーションで測定、定量化する

行動分析

- ・高齢者を含む生活者が対象物を使用し、その様子を専門家が観察して問題点を抽出する

使用テスト

- ・高齢者を含む生活者が対象物を使用し、所要時間や内容理解度を記録、分析する

主観評価

- ・高齢者を含む生活者が対象物を使用後、8～9項目の質問に3段階で回答する

インタビュー

- ・個人／グループに質問を投げかけ自由な意見を抽出する

UCDAアワードが変わります

人々のモノの使い方やシーン、技術が多様化する時代、
従来のメディアやツールの垣根を越えて、

「コミュニケーション体験」自体の「わかりやすさ」を追求することで、
社会課題を解決していきます。

今までのUCDAアワードではカテゴリ毎に対象物を指定していましたが、
UCDAアワード2022では視点やシーンを限定せず、
広くエントリーを募集します。

評価対象

カテゴリー	対象物	分野(業種)
コミュニケーションデザイン デジタルと紙から2点以上でエントリー (互いに関連のあるツール、同じ目的のツール)	自由にお選び いただけます*	金融
紙(軟包材のパッケージを含む) 印刷物から1点でエントリー		保険
デジタル 映像やWebサイトから1点でエントリー		食品
		医薬品
		公共
		教育
		その他

*対象物の例は、別冊「UCDAアワード2022 エントリー補足資料」の
P7「エントリーできる対象物の例」をご参照ください。
判断に迷った場合は、ご相談ください。

※ご不明な点がございましたら、UCDA事務局(P15参照)までお問い合わせください

各賞の位置付け

UCDAアワード 総合賞

エントリー企業の中から、UCDAが選抜。
UCDによる社会課題の解決や、年間を通じた認定や認証への取り組みなど、「企業の情報品質」を、UCDA独自の以下5項目で評価します。

- ①UCD推進担当部門の活動
- ②アワードエントリー
- ③UCDA資格認定取得実績
- ④UCDA認証取得実績
- ⑤UCD推進活動

- ゴールド
- シルバー
- ブロンズ
- 奨励賞

UCDAアワード 各賞

見やすさ・わかりやすさなど、「デザインの情報品質」を評価します。

- UCDAアワード2022
 - ・生活者と専門家による評価が総合的に高いもの
- アナザーボイス賞
 - ・特に生活者の評価が高いもの
- 情報のわかりやすさ賞
 - ・特に専門家の評価が高いもの
- 特別賞
 - ・独自の視点や特徴的な評価結果を持つもの

実施要綱

開催プロセス ※今後の社会情勢次第で変更となる場合があります

エグゼクティブ 金融セミナー	オンラインで開催しました ・2022年3月29日（火）
エントリー・対象物 受付開始	エントリー受付開始、アワードWebページの公開 ・2022年4月1日（金）～ ・URL： https://ucda.jp/awards_cat/award2022/
行政セミナー	オンラインで開催 ・2022年4月18日（月）
エントリー受付終了	エントリーシートの受付終了 ・2022年6月1日（水）
対象物受付終了	評価対象物の受付終了 ・2022年6月17日（金）までにUCDA必着
評価開始	生活者と専門家による評価 ・2022年7月上旬～ ・カテゴリーによってスケジュールは変動します
食品表示セミナー(仮)	オンラインで開催 ・2022年7月上旬を予定
専門家セミナー(仮)	オンラインで開催 ・2022年8月下旬を予定 ・講演者は調整中

次ページへ続く

評価終了	<p>評価終了</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年9月中旬を予定
統合会議	<p>評価結果の討議・統合、受賞候補の選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年9月下旬を予定 ・カテゴリーによってスケジュールは変動します
実行委員会	<p>各賞を決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年9月30日（金）を予定
選考結果発表	<p>ハイブリッド(会場+オンライン)で発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年10月下旬を予定 ・アワードおよび各賞を発表 ・受賞企業各社から代表者の方を2名、会場にご招待します ・協賛企業による帳票/ポスターコンテストの結果も発表
アワード受賞企業による プレゼンテーション	<p>ハイブリッド(会場+オンライン)で開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年11月中旬を予定 ・選考結果発表後、AW受賞企業に対して個別にご案内します
各賞の授与式	<p>受賞企業各社へ訪問してトロフィー・表彰状の授与</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年11月中旬～順次開催予定 ・開催形式など、詳細は各社ごとに決定します
評価レポート報告会	<p>評価結果をまとめたレポートの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年11月中旬～順次開催予定 ・開催形式など、詳細は各社ごとに決定します

カテゴリー別 エントリー方法と費用

カテゴリー：コミュニケーションデザイン

■ エントリーをいただく前に

事前に、別冊「UCDAアワード2022 エントリー補足資料」のP7「エントリーできる対象物の例」をご参照ください。
エントリー対象物の具体例を記載しています。

確認後、UCDA事務局 (jimukyoku@ucda.jp) に、メールでご連絡ください。
エントリーシート・ヒアリングシートをお送りします。

■ エントリー費（評価レポート作成費）

1エントリー(対象物2点)につき ￥550,000 (税込)

3点以上でエントリーの場合は、1点ごとに￥275,000 (税込) が加算されます。

エントリー費には評価結果を要約した評価レポート作成費用が含まれます。(A4判 約50ページ1部)
評価レポートは報告会を実施します。(3名様まで参加可能)

※ 印刷・制作会社の方は、評価レポートの報告会には参加できません ※ ページ数は2021年度実績

■ 提出物

1. エントリーシート・ヒアリングシート

必要事項をご記入の上、FAX、メールまたは郵便等でUCDA事務局へご返送ください。

2. 評価対象物

評価対象物の提出方法・形式については、UCDA事務局へご相談ください。

3. 説明資料（出力物・PDF）

対象物の補足説明とアピールポイントについて、できるだけ具体的な内容をご記載ください。
資料の形式は自由です。

出力物20部を、紛失等が無いよう追跡可能な方法でUCDA事務局へご送付ください。

また、PDFデータをメールでUCDA事務局へご送付ください。

■ 受付期間

エントリーシート・ヒアリングシート：2022年4月1日（金）～ 6月1日（水）まで

対象物(最新版)及び説明資料20部とPDFデータ：6月17日（金）まで

■ 評価オプション

評価オプションとして、別途「ETAmimi(アワード版 アイ・トラッキング・アナリスト)」と
「DC9評価レポート(アワード版)」をご用意しております。

詳細は、P13～14「評価オプション」をご参照ください。

■ カテゴリー：紙

■ エントリーをいただく前に

事前に、別冊「UCDAアワード2022 エントリー補足資料」のP7「エントリーできる対象物の例」をご参照ください。
エントリー対象物の具体例を記載しています。

確認後、UCDA事務局 (jimukyoku@ucda.jp) に、メールでご連絡ください。
エントリーシート・ヒアリングシートをお送りします。

■ エントリー費（評価レポート作成費）

1エントリーにつき ￥275,000（税込）

エントリー費には評価結果を要約した評価レポート作成費用が含まれます。（A4判 約50ページ1部）
評価レポートは報告会を実施します。（3名様まで参加可能）

※ 印刷・制作会社の方は、評価レポートの報告会には参加できません ※ ページ数は2021年度実績

■ 提出物

1. エントリーシート・ヒアリングシート

必要事項をご記入の上、FAX、メールまたは郵便等でUCDA事務局へご返送ください。

2. 評価対象物（現物・PDF）

最新版の現物20部を、紛失等が無いよう追跡可能な方法でUCDA事務局へご送付ください。
また、最新版のPDFデータをメールでUCDA事務局へご送付ください。

3. 説明資料（出力物・PDF）

対象物の補足説明とアピールポイントについて、できるだけ具体的な内容をご記載ください。
資料の形式は自由です。

出力物20部を、紛失等が無いよう追跡可能な方法でUCDA事務局へご送付ください。
また、PDFデータをメールでUCDA事務局へご送付ください。

■ 受付期間

エントリーシート・ヒアリングシート：2022年4月1日（金）～ 6月1日（水）まで
対象物(最新版)及び説明資料20部とPDFデータ：6月17日（金）まで

■ 評価オプション

評価オプションとして、別途「ETAmimi(アワード版 アイ・トラッキング・アナリスト)」と
「DC9評価レポート(アワード版)」をご用意しております。
詳細は、P13～14「評価オプション」をご参照ください。

カテゴリー別 エントリー方法と費用

カテゴリー：デジタル

■ エントリーをいただく前に

事前に、別冊「UCDAアワード2022 エントリー補足資料」のP7「エントリーできる対象物の例」をご参照ください。
エントリー対象物の具体例を記載しています。

確認後、UCDA事務局 (jimukyoku@ucda.jp) に、メールでご連絡ください。
エントリーシート・ヒアリングシートをお送りします。

■ エントリー費（評価レポート作成費）

1エントリーにつき ￥275,000（税込）

エントリー費には評価結果を要約した評価レポート作成費用が含まれます。（A4判 約50ページ1部）
評価レポートは報告会を実施します。（3名様まで参加可能）

※ 印刷・制作会社の方は、評価レポートの報告会には参加できません ※ ページ数は2021年度実績

■ 提出物

1. エントリーシート・ヒアリングシート

必要事項をご記入の上、FAX、メールまたは郵便等でUCDA事務局へご返送ください。

2. 評価対象物

評価対象物の提出方法・形式については、UCDA事務局へご相談ください。

3. 説明資料（出力物・PDF）

対象物の補足説明とアピールポイントについて、できるだけ具体的な内容をご記載ください。
資料の形式は自由です。

出力物20部を、紛失等が無いよう追跡可能な方法でUCDA事務局へご送付ください。

また、PDFデータをメールでUCDA事務局へご送付ください。

■ 受付期間

エントリーシート・ヒアリングシート：2022年4月1日（金）～ 6月1日（水）まで
対象物(最新版)及び説明資料20部とPDFデータ：6月17日（金）まで

■ 評価オプション

評価オプションとして、別途「ETAmimi(アワード版 アイ・トラッキング・アナリスト)」と「DC9評価レポート(アワード版)」をご用意しております。
詳細は、P13～14「評価オプション」をご参照ください。

ETAmimi(アワード版 アイ・トラッキング・アナリスト)

■ 内容

ご希望の場合、ETAmimi(アワード版 アイ・トラッキング・アナリスト/視線追尾分析)の分析結果を作成します。



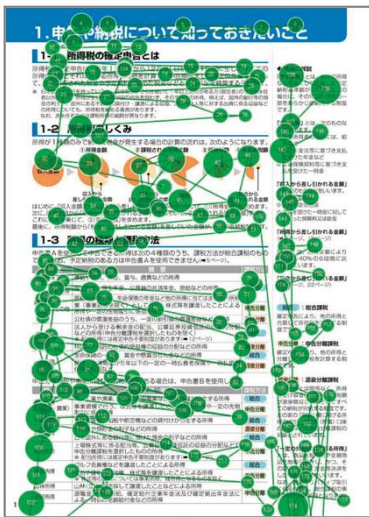
視線の動きから「なぜそこを見たのか」「その時何を考えていたか」を分析し、デザインの問題点を明らかにします。

ETAについては、下記URLよりUCDAのホームページをご参照ください。

<https://ucda.jp/solutions/eta.html>

- ・購入希望の場合は、エントリーシートの申し込み欄にチェックを入れてください。

【測定結果のサンプル画像】



ゲイズプロット
視線の移動順序を記録



ヒートマップ
視線の滞留時間を
サーモグラフィのように視覚化

■ 価格

4ページ相当 ¥165,000 (税込)

- ・対象物1点につき、上記費用がかかります。

DC9評価レポート(アワード版)

■ 内容

ご希望の場合、より詳しい評価結果の「DC9評価レポート」(アワード版)を作成します。
レポートには以下の内容が含まれます。

DC9ヒューリスティック評価については、P5参照またはUCDAまでお問い合わせください。

- 専門家評価 … DC9評価結果、情報量、色彩設計、加点评価
- 生活者評価 … 主観評価、使用テストの結果、コメント

- ・ A4判：専門家評価と生活者評価で各1冊、計2冊、合計約150ページです。
- ・ 購入希望の場合は、エントリーシートの申し込み欄にチェックを入れてください。
- ・ DC9評価レポートの納品及び報告会は、**2022年11月中旬以降**に実施します。
- ・ 2回目以降の報告会をご希望の場合は、有償となります。
- ・ 報告会はUCDA担当者が訪問して実施します。遠方の場合は別途交通費を申し受けます。
- ・ DC9評価レポートをお申し込みいただいた場合、通常の評価レポートは付属しません。
 - ※ 印刷・制作会社の方は、評価レポートの報告会には参加できませんページ数は2021年度実績
 - ※ ページ数は2021年度実績
 - ※ **DC9評価レポートの報告会は、今後の社会情勢次第で変更となる場合があります**

■ 価格

DC9評価レポート作成費は、カテゴリによって以下の通り異なります。

- ・ コミュニケーションデザインカテゴリ：¥2,200,000 (税込)
- ・ 紙カテゴリ / デジタルカテゴリ：¥1,320,000 (税込)

オプション

その他諸費用

■ 受賞トロフィー

受賞の場合、トロフィーを有償でご用意します。

- ・ UCDAアワード／ゴールド：¥38,500（税込）
- ・ 上記以外の各賞 ：¥27,500（税込）

■ アワードロゴマークの使用・受賞のお知らせについて

UCDAアワードのロゴマークを、対象物や企業のCSR活動・販売促進につながるような媒体で使用される際や、広告を実施する際、受賞の告知をニュースリリース以外で実施する際には料金を頂くこととなりますのでご了承ください。

ニュースリリースや社内報でのロゴマーク使用は無料です。

ロゴマークを使用せずに、テキスト・音声・映像等で受賞のお知らせを実施する場合も無料です。

- ・ ロゴ使用についてはUCDA事務局まで必ずご連絡ください。使用申請書をお送りします。
- ・ 使用期間はロゴマーク使用開始日より1年間とします。

使用媒体	料金（税込）
受賞対象物および、対象物を送付する封筒等の付属物	¥220,000
ディスクロージャー誌	¥110,000
チラシ・ポスター等販促物	¥110,000
メールマガジン等	¥110,000
動画	¥220,000
ニュースリリース・社内報	無料

問い合わせ先

一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(UCDA事務局)

〒104-0061 東京都中央区銀座1-16-1 東貨ビル5F

TEL：03-5524-0280

FAX：03-3535-2290

E-mail：jimukyoku@ucda.jp

URL：https://ucda.jp

「第三者」による客観的な評価

UCDA
AWARD
2022